

令和 8 年 9 月 20 日発行

真言宗御室派



長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方 3 丁目 10 番 40 号

TEL (086) 223-7450

FAX (086) 221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ www.chosenji.net

長泉寺だより 第 360 号

「スーパーエルニーニョ」と呼ぶのだそう。温暖化の影響もあって熱帯太平洋地域の海水温が高まり、地球全体の大気循環に大きな変化を及ぼしているという。

今夏、日本各地を襲った豪雨をはじめ、ヨーロッパにおける猛暑、干ばつ。

中国とネパールの国境地域では、ヒマラヤ山脈の氷河が溶け大規模な土石流を引き起こした。スーパーエルニーニョはさらに、地球の自転速度さえも変化させる可能性があるというから驚く。

諸行無常——自然は変化の連続である。気候変動然り、天変地異もまた然り。むしろ、この世には変化しかないと云うべきかもしれない。

変化

ひともし

ともあれ、変化は過酷である。悲しい哉、昨日までの当たり前を次々に失っていくのが人生でもある。自然も、社会も、自身ですら変わる。無常である。

我が宗では、一切が無常とはいえ、無常そのものはいえ、常住不壊であり、金剛であるという。そして、自己はこの世一切の変化から成っており（れ金剛・入我）、この世一切の変化は自己から成っている（廣金剛・我入）と観想し、自らに金剛なる仏身を圓滿させていく。

さて人間は、変化とどう向き合うべきか。一切が変化であるならば、変化によって受けた傷もまた変化していくはずだ。変化に苦しむよりも、その苦しみを善い方へ変化させていくのではないか。（龍）

12 月 12 日(土) 午前 7 時 長泉寺出発

【旅程】長泉寺発 7:00 === 西国第 28 番成相寺～昼食～
元伊勢籠神社 ～ 智恩寺・橋立神社(自由散策) ===
長泉寺着 19:00 頃予定 全旅程 貸切バス(トイレ付)利用

今回は、京都府宮津市にある「天橋立」へ。西国第 28 番札所成相寺や元伊勢籠神社を参拝。買物処が集う日本三文殊智恩寺および橋立神社周辺の自由散策もあります。ぜひ一緒にしましょう♪

参加費 16,000 円/大人一人 中学生以下 4,000 円 詳細は別紙参照

長泉寺杖心会主催
檀信徒日帰りバス巡礼

日本三景

天橋立

参拝の旅



檀信徒総代の交代

第十六期檀信徒総代会は六月二十五日、令和八年度総会を開催し、昨年度事業、決算、監査報告、並びに今年度事業案などに加え、役員任期満了につき総代人事案が審議され、左記の通り決議されました。

第十六期総代会(旧)》

総代長 岩見 徹 谷万成

副総代長 丸山惣一 竹田

総代 多田章利 津島新野

総代 浦上 洋 足守

総代 田口 茂 平田

監査 シ

監査 有松啓介 西川原

第十七期総代会(新)》

総代長 丸山惣一 竹田

副総代長 多田章利 津島新野

総代 浦上 洋 足守

総代 田口 茂 平田

総代 有松啓介 西川原

監査 シ

監査 大坪秀一郎 東島田町

白須賀観音夏まつり

七月十一日、毎年恒例の「白須賀観音夏まつり」を、檀信徒皆様よりたくさんのお力添えをいただき奉修することができました。昨年も参加者多数でしたが、今年はそれを上まわる約一、五〇〇名もの方々にご参拝いただきました。

当祭は、宝永大地震（一七〇七）において池田綱政公を救ったと伝わる白須賀観音を本尊と



し、一週間にわたって檀信徒皆様の除災招福を祈願する法会「七日千手法」を奉修するとともに、その結願に際して「夏まつり」を開催するものです。

境内には十二の屋台が出店するほか、ステージでは長泉寺合唱団ナーガ、歌のお兄さん「あおにい」、うらじゃ連「四季」、松原徹（敬称略）の四組が出演し今年も大変盛り上がりましました。

各企業様よりご協賛をいただいた「お楽しみ抽選会」も大盛況で、特に子どもの部特賞には昨年に引き続き株式会社グロップ様よりフアジャーノ岡山選手サイン入りユニフォームをご提供いただくなど、各種の豪華

賞品に大人にも子どもにも大変楽しんでもらえました。

檀信徒皆様をはじめ、地域の方々、ご協賛、ご協力いただいた企業、団体の皆様には心より厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

当祭が檀信徒、地域の皆様にとって楽しい夏の思い出になつてもらえたら嬉しいですし、地域の未来、岡山の未来、お寺の未来につながっていけばと願っております。



白須賀観音夏まつり

協賛者・芳名

順不同 敬称略

安田純三 酒井勉 渡邊進
渡邊秀明 三宅博文 信部淳子
家守徑子 谷佐田正人 村田信子
前原幸子 福原政子 原田清子
稲田公子 小西武 田中健治
沖田武司 三宅益己 定清勇
土松良一 穂田哲也 清水恭子
森川泰機 真部晃 松田恭子
北川喜信 香川ひさえ 小原康子
山下弘子 徳森文之 富田英行
奥植恵子 西岡和子 源根秀実
四宮満子 田淵和邦 徳森康子
中西勝廣 多田章利 浦上洋
佐藤恭子 金森裕明 小川孝雄
内藤剛志 宮本伸一 中西笑子
門 芳信 山下日出夫 豊田 實
石伊貴志子 丸山幸男 大熊峯子
白神勝彦 加藤知子 成田泰浩
谷口英子 朝森素子 嘉数英美
小原洋美 宗田裕子 湯之上良光
万代弘 久保剛一下石八重子
杉山花子 神原晶一 速水睦枝

難波治子 小林忠彦 杉谷和穂
長尾好子 福池忠重 重藤美代子
西田幸子 西村彌千代 岡田美穂
桂木愛子 藤森須美子 中川美代子
中村久美子 川上節夫 中塚勝之
矢部晃明 蛭田利夫 町田侃
浮田當枝 中岡光夫 東森智恵子
田原義夫 森川雅吉 福本伸一
木下一男 西方邦春 小林幸治
小林賢治 田邊善治 笹山善男
有松絹子 有松啓介 難波俊成
三宅恒夫 丸山順恵 寺村昭子
丸山惣一 二宗輝明 萱原重子
津田千代美 石井司朗 高杉泰彦
西尾新一 浜本忠義 美船公雄
時吉正志 浅尾むつ眸 高見智子
岩瀬政孝 小林志保子 柳井一秀
田中強 大西緑 表谷久美子
人見雅子 武元幸子 越田美幸
登尾美行 秋庭隆志 奥田千鶴子
山本弘敏 齋藤忠正 本田君子
浮田浩自 川合愛子 池本茂
池本昌子 池本文典 浮田恭弘
福岡温美 乾義之 坪和健
布野貢 奥昭恵 長瀬馨一
金井賢治 岡千代子 丸山貴子

有松和男 中塚房子 國里誠司

石原繻吾 佐山由美子 重利保男

特別御供 池田厚子 様

【お楽しみ抽選会景品提供】

(株)GROP 様

(株)池田動物園 様

(株)中原三法堂浜店 様

(株)肉のクマザワ 様

認定NPO法人

岡山市日中友好協会 様

割烹かどや 様

備前味噌醤油株式会社 様

(株)ベネッセホールディングス 様

(株)トマト銀行 様

フラワーストップ片山 様

【協力企業・団体】

(株)池田動物園 様

NPO法人音楽の砦 様

南方中道長泉寺町内会 様

あいさか歯科医院 様

サンヨー薬局南方店 様

(株)南方ホールディングス 様

医療法人南方クリニック 様

【運営補助】

(株)中原三法堂浜店 様

【救護室ボランティア】

看護師 谷口佳代 様

【記録撮影】

ムービー京山 様

出店屋台

酒ショップ山本 南方カフェ
九郎の途上 レストラン Saborosa
パトラッシュB.T.W. トコトコ商店
南方中道長泉寺町内会 酵素玄米MOJIRO
グレンデルの釜屋 やきや
Kawazu Brewing チキラボPLUS南方店

皆様よりいただきましたご協力に心より感謝を申し上げますとともに、ぜひ来年もお心を寄せていただけますと幸いです
ありがとうございます

合 掌

白須賀観音夏まつり 実行委員会

長泉寺奉讃会だより

長泉寺「客殿修繕および檀信徒文化会館新築奉讃会（以下「奉讃会」）は、現客殿の修繕工事内容を詳細に検討していくため、檀家中の有識者でつくる「事前検討委員会」を来月より開催してまいります。

また、檀信徒皆様にご依頼申し上げます。奉讃寄附金について、これまでに多くの方々よりご協力をいただいております。

ここに心より御礼を申し上げますとともに、今後ともお力添え賜りますようよろしくお願い申し上げます。

特別協賛者ご芳名

令和八年六月十四日〜九月十五日

敬称略

古南仁士

西川原

人見雅子

上中野

奉讃寄附者ご芳名

令和八年六月十日〜九月十七日受付
敬称略

松井三平	田中澄子	太田賢治	豊田博敏	久保剛一
安達泰昌	嘉数英美	山本弘敏	小合洋子	小西武
穂田哲也	中塚弘章	稲田公子	落洋子	土松良一
西方邦春	小川孝雄	内藤剛志	門芳信	中西笑子
湯浅章夫	田邊善治	田邊純子	森本八重子	高見廣美
仲田知行	浅田悦子	富田英行	田中幸治	安田純三
町田侃	伊山義晴	野崎豊	丸山幸男	松原徹
神崎美枝子	新免俊子	西方節子	矢吹哲男	長瀬馨一
則兼秀雄	大橋淳男	中塚智美	佐々木真由美	堀川秀子
小河原康雄	中塚房子	影山雄三	池上交治	田中晴男
高橋由夫	伊賀禮子	有松和男	田中瑞穂	岩見徹
谷口浩章	佐藤恭子	大橋千代子	森川長世子	川合愛子
木本博	小林大樹	前田幸男	内藤仁志	西田順彦
杉谷和穂	小林茂徳	小林雄一	小林俊子	小林良次
河崎邦彦	住宅暢子	紺野澄江	浮田恭弘	永原正典
小林一男	江口功	恩藤隼一	川相始	畑井正勝
大森和美	木内武治	原田祐子	木村圭介	阪口道子
田中建治	大坪秀一郎	片山光代	加藤千恵子	山部智寿
川上咲子	大西博子	井上栄子		

多大なるご協力に衷心より御礼申し上げます

長泉寺奉讃会

檀信徒文化会館新築工事

奉讃会は、今秋より新築工事が始まる檀信徒文化会館「葉園山荘」着工を前に、その地鎮祭となる「土公供」を八月二十六日に奉修しました。

猛暑を鑑み早朝七時過ぎより法会を修し、奉讃会役員、施工業者参列のもと、地天に供養を捧げ工事の安全祈願および事業の無魔成満を祈願しました。

なお、当工事のため境内西側駐車場は使用できなくなります。



寺子屋文化講座

当山にて定期開講している「寺子屋文化講座」は、七月二十一日に五十八回目を開催。岡山民俗学会名誉理事長の難波俊成先生にお越しいただき、「サノオ説話と岡山」と題して講話をいただきました。

また、九月七日には岡山市

施主 ※敬称略

原田 清子 穰東町

人見 雅子 上中野

穂田 哲也 榑津

井上 正美 尼崎市

ご協力に感謝申し上げます

のぼり幡奉納



立中央図書館主査学芸員の飯島章仁先生にお越しいただき「岡山の鐘撞堂」と題して講話をいただきました。

いずれも岡山の歴史に精通されるお二人より学びの多いお話を賜り、参加者皆様にも喜んでいただきました。

次回は十一月十日、岡山県立博物館副館長の内池英樹先生をお招きし、宇喜多直家・秀家についてのお話をいただく予定です。ぜひご来場ください。



難波俊成先生



飯島章仁先生

檀信徒合同盆供養



八月十五日、孟蘭盆会に際しまして「檀信徒合同孟蘭盆総供養法会」を玉佛堂にて奉修しました。

今は亡き故人様の初盆を迎えるお方や樂陽廟でご供養されているお方など、ご縁ある檀家皆様に各家のお位牌をご持参いただき、ともに各家精霊に回向を捧げました。暑い中、ご参拝ありがとうございました。

施餓鬼法会

当山における孟蘭盆会の結願「施餓鬼法会」を八月二十一日、本堂にて奉修しました。

当日は、月次行事である弘法大師縁日法会の後、ご参拝の皆様と東方に向かって「略施餓鬼作法」を奉修するとともに、お申込みをいただいた卒塔婆に流水加持を行い、檀信徒精霊に回向を捧げました。ご参拝いただきありがとうございました。



長泉寺合唱団ナーガ

ハートフルコンサート

長泉寺合唱団ナーガ（指導 佐々木英代先生）は表題のコンサートを六月二十八日、当山本堂で開催し、七十名を超える方々にご来場いただきました。当コンサートは、岡山空襲忌に合わせて毎年開催しており、今年で四回目となります。

今回は、「平和は地域の笑顔から」というコンセプトと「日



張文さん

中友好」をテーマに掲げ、そのプログラムを構成しました。

特に、認定NPO法人岡山市日中友好協会様には共催団体としてご協力いただき、友好都市である中国洛陽市の皆様にも両国の平和を祈る私たちの想いを届けようと、中国で人気の曲も歌いました。

また、ゲスト出演して下さった市内在住の張文さんにはとても素敵な歌声を披露していただき、フィナーレでは会場全員で「昂」を合唱。大きな拍手、大盛況のうちに閉幕することができました。

ご来場いただきました皆様にはありがとうございました。

なお、当コンサートの記録映像は、岡山市日中友好協会様を通じて洛陽市へ届けられました。

将棋クラブ 開催祝百回

長泉寺「将棋クラブ」は、九月十三日に開催百回記念会を開催しました。

平成二十九年一月に始まった当クラブは、毎月一回の開催を続け、コロナ禍で一時休止することなども経ながら、この度百回目を迎えることができました。当日は、日本将棋連盟様より倉敷市出身のプロ棋士狩山幹生五段にお越しいただき、参加者皆さんへの指導対局を行っていただきました。



コラム

長泉寺縁起③

先代光研名譽住職が『長泉寺の歴史』（昭和五十九年編纂）に掲載したコラム『長泉寺五百年史 長き流れはいつみに満ち 寺ここにあり』再掲載の続きです。

昭和十三年九月、当時の当山住職・泉大連師が急遷し、後住として宮本秀禪師が中蔵院（玉野市北方）より入山しました。

戦時色、内外にたდა

翌年、大師の済生のおしえと、少年保護法にもとづき、薄幸の少年たちのための施設「弘徳学園」が市内、網浜に創立します。この立派な成果は信徒の善意、住職の奉仕によったものです。今にしてみれば悪法「宗教団体法」が施行されたのが昭和十五年。これによって多様な意見は封殺され、寺院も政治的に単一化をやむなくし、戦争への歯止めのない坂道を下ることになったのです。

これまで宗団は大正十四年、高野山と京都の仁和寺、大覚寺が合同して「古義真言宗」を名のっていました。ここで全国一三〇〇ヶ寺がいわゆる「真言宗」に一本化、真言宗報国団を結成するなどし、いよいよフアシズムの海のまった中に浮ぶことになりました。

昭和十六年に「大東亜の聖戦」が始まると、国民は未曾有の大難にあいます。檀信徒の中にも青年たちがぞくぞくと戦死し、いわゆる「英霊」となる。その法名は一宗の管長が授与し、住職はその腹案をつくるというぐあい。当山の『過去帳』に英霊四十五名を記録（終戦後の記載確かならず）、住職は『法要帳』に「無音凱旋」「帰還無言」などと書添えているのが印象的です。

しかるに戦況は悪化し、やがて「思想戦」「宗教戦」などと叫ばれだし、戦勝の祈願もなさ

れましたが、もうおおいようもなく疲へいした都市に空襲のアラシがみえます。

昭和二十年六月二十九日の岡山市空襲はぎせい者一七三七名を出す。当山の記録には関係二〇名に至りませんが、当時の混乱ぶりからもっと多かったように思われます。

今も語りぐさに伝わっていますが、焼失こそまぬかれた当山に、焼死遺体が数多くはこびこまれ、そのありさまは見るにたえがたいものであった。まだ煙のあがっている市中を住職・秀禅とご詠歌連中はお経となえ、鈴を鳴らしてご供養してまわりました。

ああ戦後、老の身を立て

やがて終戦。秀禅は『法要帳』につぎのようなことを誌し、戦争へのやり場のない憤りをぶちまけています。

八月十五日正午 降伏の放送

二驚キ 一時半頃帰寺 棚経中止ス 降伏の声に驚く神仏貧生不論富 敗將不語兵 黙々亦黙々 如何日本刀 貫太郎が降伏の旗おしたてて進め自滅へ とまれ墓穴へ 国破れて山河あり。昭和二十年代のわが国はすさんだ中にも空に『希望』がありました。

仏教会は二十二年、ざんげを声明し、新憲法の平和主義を守ることを宣言しています。

当山は二十一年、高野山真言宗に所属し、大師信仰を涵養することにしました。

そして二十二年の春、備前の宗務支所長になった住職秀禅は西尾島一、星島儀兵衛、服部和



宮本秀禅師

一郎の各枢議をともない、高野山の万灯会に参ります。

戦死者の滅罪・生善を祈り、奥の院に「昭和の灯」が献じられたのはこのときです。

やがてご詠歌も復活。岡山地方本部で増田、佐野、生田さんらがこの道にいそしんだことです。

昭和二十六年、秀禅は二期目の支所長を董します。翌年、現行の宗教法人法がスタートし、信教の自由、政教の分離が定まります。檀家総代に福原長蔵、本郷半次郎、金田堯氏。責任役員に安達秀吉、浦上健吉氏が就任しています。

しかるに直接、戦火をあびなかつた当山ですが、焼けだされたとたたかたが寺内に住いし、老僧がひっそり孤塁を守るように、やがて来るべき「中興」の機を待っていました。

奉讃ご寄附のご案内

奉讃寄附金 一口 5万円也 特別協賛金 一口 100万円也

いずれの御奉納に対しましても 記念御札、ならびに記念品を贈呈させていただきます。「特別協賛金」をご奉納いただいた御方には その御芳名を石板に刻し 当山境内に永代掲示させていただきます。

《 振込先口座 》

「長泉寺客殿修繕および檀信徒文化会館新築奉讃会」

または「長泉寺奉讃会(チョウセンジホウサンカイ)」

トマト銀行 本店営業部 普通預金 口座番号 2391362

受付期間 令和8年3月～令和10年12月末

◆◆◆◆◆ 長泉寺文化教室 ◆◆◆◆◆

長泉寺合唱団ナーガ 第2,3,4月曜 10時～12時

金剛流御詠歌会 毎週火曜 10時～12時

御室流華道教室 毎月1回

写経会 毎月8日、21日 10時

書の会 毎月1回

将棋クラブ 毎月1回

寺子屋文化講座 隔月1回

◆◆◆◆◆ お気軽にお問い合わせください ◆◆◆◆◆

永代供養「樂陽廟」合同追悼法会
春秋祭
11月21日(土) 11時～ 於玉佛堂
ご縁のある御方には、お繰り合わせご参拝下さい。

霜月大師ご縁日

10:00 大師縁日法会

法話・写経

併修「長泉寺文化祭」

将棋クラブ

毎月一回 客殿で開催中 参加無料

■101回目

10月12日(月祝) 13:30～16:00

■102回目

11月3日(火祝) 13:30～16:00

いつも集まったメンバーで楽しくやっています。どなたでもお気軽にご参加ください。

長泉寺 寺子屋 文化講座

Vol.60

講師 内池英樹 先生

岡山県立博物館 副館長

岡山県立博物館 特別展
「宇喜多直家と秀家」について
『備前軍記』の紹介とあわせて

うちいけのり 氏

11月10日(火)

19:00～20:30 於:長泉寺本堂

参加ご希望の方は電話でお申込み下さい。

参加
無料

長泉寺の公式ホームページをぜひご活用下さい

長泉寺 南方

検索

住職のブログ 月次行事 文化教室のご案内など お寺の様々な情報がご覧になれます